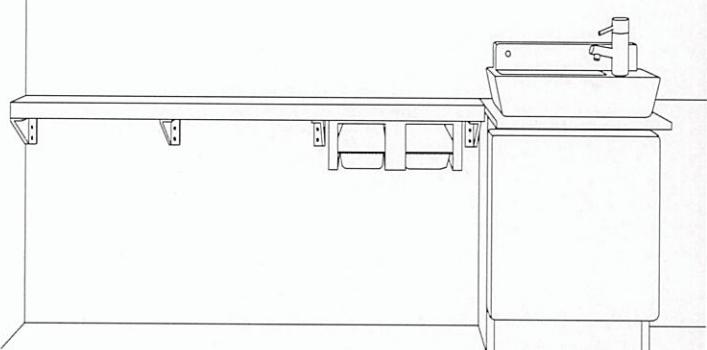


# タカラ ホーロートイレユニット

## 取扱説明書 保証書 (お客様へ) 設置説明書 (設置される方へ)



### もくじ

#### 取扱説明書

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 1. 使用上のご注意      | 2 |
| 2. 各部の名称        | 3 |
| 3. 仕様           | 4 |
| 4. 使用方法         | 4 |
| 5. お手入れのしかた     | 4 |
| 6. 『故障かな?』と思ったら | 5 |
| 7. アフターサービス     | 5 |

#### 設置説明書

- |                |      |
|----------------|------|
| 1. 設置される方へのお願い | 6    |
| 2. 組立配管図       | 6    |
| 3. 設置上のご注意     | 6~7  |
| 4. 設置手順        | 7~10 |
| 5. 点検及び仕上げ     | 11   |
| 6. お願い事項       | 11   |

保証書 ..... 12

お客様へ

このたびは、タカラ ホーロートイレユニットをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

設置される方へ

設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

# 取扱説明書（お客様へ）

## 1. 使用上のご注意

### 必ずお守りください。（安全上のご注意）

- ここで示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



#### 注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



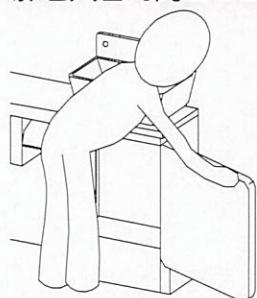
このような図記号は、してはいけない  
「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行してい  
ただく「強制」の内容です。

#### ⚠ 注意

扉にぶらさがったり、扉を大きく開きすぎたりしないでください。



扉がはすれてケガをする恐れがあ  
ります。

亜形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使  
ったり近づけたりしないでください。



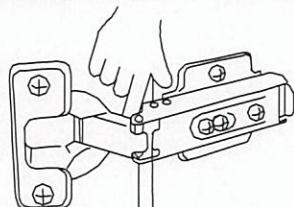
水や湿気に反応して発生するガ  
スが、ステンレス等の金属やゴ  
ムの腐食・劣化の原因になります。  
保管の場所や方法に注意し  
てください。  
その他の洗剤剤・漂白剤は使用  
上の注意をよく読んでお使いく  
ださい。

組込まれる水栓金具などについては、それぞれ  
の取扱説明書および製品本体に表示されている  
手順をお守りください。

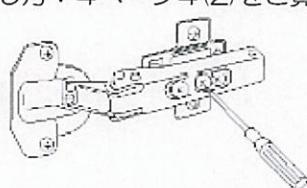


使い方を誤ると、思わぬ事故や故  
障の原因になることがあります。

●開閉時に丁番にさわらないでください。



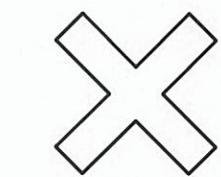
●丁番に指をはさんでケガをするおそれがありま  
す。特にお子さまにはご注意ください。



●扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

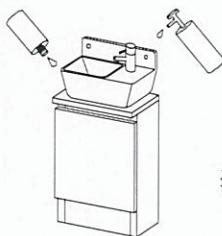
快適にご使用いただくためにお守りください。

カウンター やボウルの上に乗らないでください。



すべて落ちたり、  
キャビネットが転倒  
してケガをする恐れ  
があります。

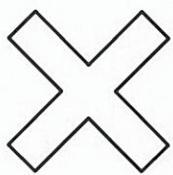
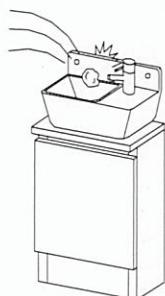
化粧品（マニキュア 漂光液、毛染め液、ジェル  
系クレンジング剤など）や洗剤をキャビネット  
や扉にこぼさないでください。こぼしたらすぐ  
ふき取ってください。



表面の光沢を損ねたり、溶か  
したりする恐れがあります。

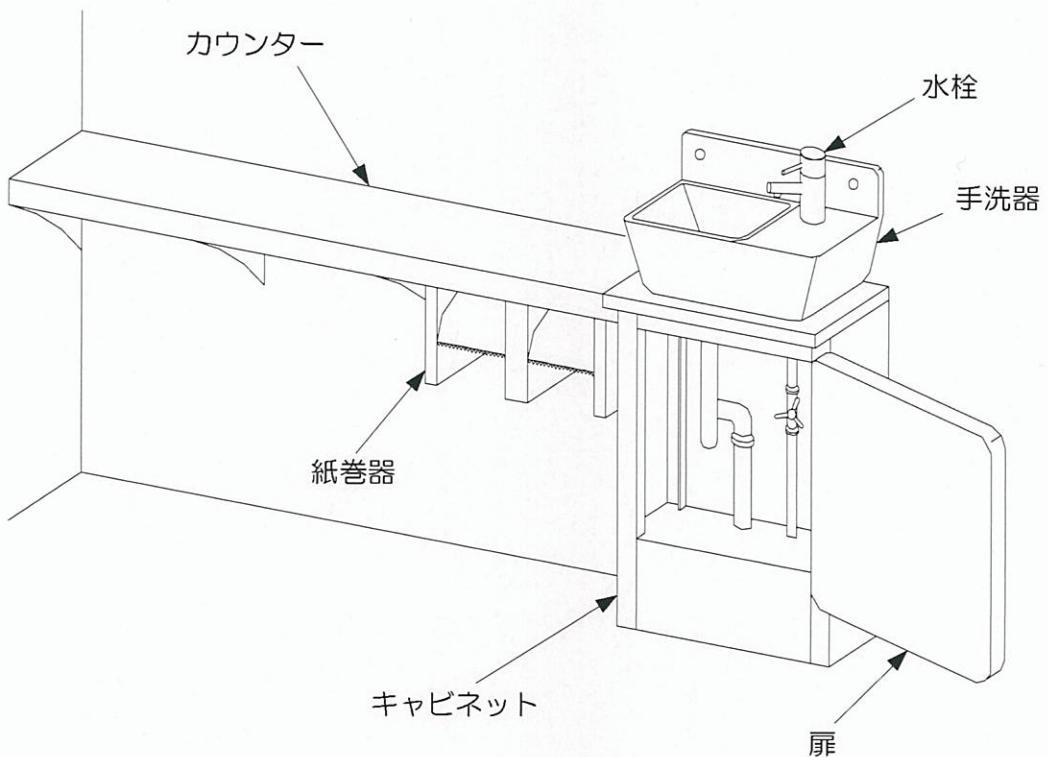
手洗器やキャビネットに硬い物、鋭利な物を当  
てたり落としたりしないでください。

ホーロー部分に傷がついた場合は、ホーロー専用  
の補修液で補修してください。



傷、力ヶ等が発生する恐れが  
あります。

## 2.各部の名称



### 3.仕様

製品寸法	手洗器キャビネット	間口375mm×奥行190mm×高さ700mm
	カウンター	間口1125mm×奥行110mm×厚さ28mm
手洗器	陶器	
キャビネット	鋼板ホーロー他	
扉	鋼板ホーロー他	
カウンター	人工大理石	
紙巻器	樹脂他	

### 4.使用方法

#### (1) 凍結の予防方法

- 凍結の恐れのある場合、配管の水抜き操作と同時に水栓の水抜き操作も行って凍結の予防をしてください。（寒冷地仕様の場合）

- ①配管の水抜きをした後、水栓のハンドルをあけてください。
- ②完全に水抜きが終了しましたら、水栓のハンドルをしめてください。

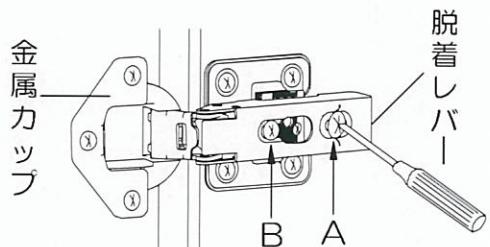
#### (2) 扉の調整のしかた

※調整にはドライバーが必要です

- 扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は下記の要領にしたがって締め直しまたは調整を行ってください。

##### [丁番の調整のしかた]

- ・扉ガタツキの調整  
Aのネジをしっかりと締め込んでください。
- ・扉の前後方向の調整  
Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。
- ・扉の左右方向の調整  
Bのネジの締め込み代で調整してください。



### 5.お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日頃のお手入れが大切です。  
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないで下さい。商品をいためる恐れがあります。

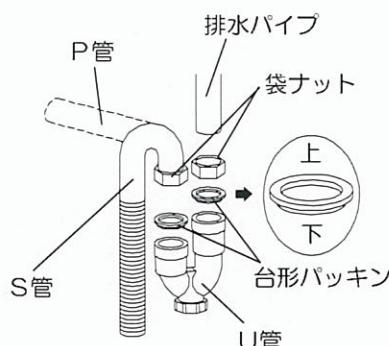


- 水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。  
落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。  
その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

## 6. 「故障かな?」と思ったら

アフターサービスをお申し付けになる前に、次の点をお調べください。

現象	確認事項	処置
水栓からの吐水量が少ない。(出ない)	止水栓が閉じられていませんか。	止水栓を開いてください。
排水に時間がかかりすぎる。	トラップの中に何かつまっていますか。	トラップのU管をはずして、つまった物を取り除いてください。



以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは下記のフリーダイヤルへご連絡ください。

## 7.アフターサービス

タカラ ホーロートイレユニットのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

☎ 0120-557-910 受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名 トイレユニット
- (2) 型式・品番
- (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

### ●修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

# 設置説明書（設置される方へ）

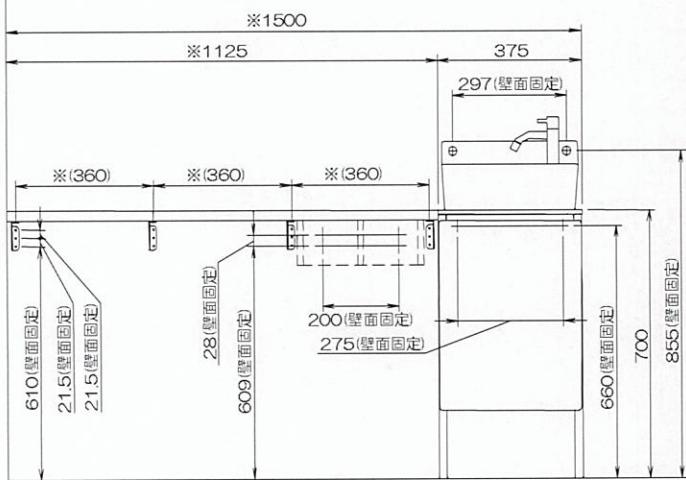
## 1. 設置される方へのお願い

- この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。
- 給排水工事は、必ず水道局指定工事店に依頼してください。
- 設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないようにおさめておいてください。

## 2. 組立配管図

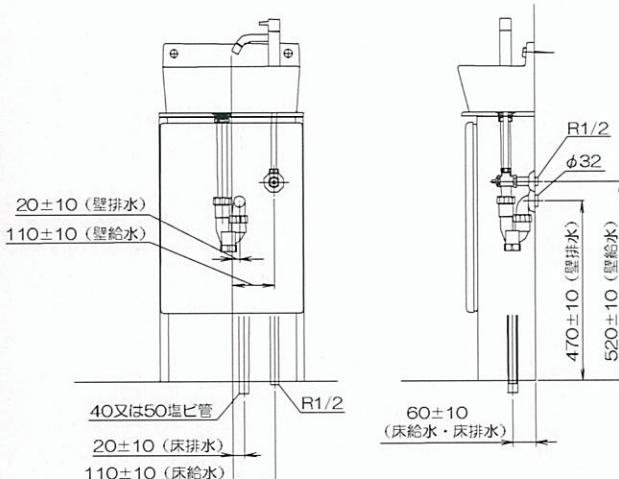
ご注意：  
・壁排水の場合は、別途P管を手配してください。  
・手洗器のみ設置する場合は、配管位置が下記とは異なります。  
手洗器に同梱の設置説明書をご覧ください。  
・キャビネット丁番取付側が横壁近くになる場合、横壁とキャビネットの間に5cm以上の隙間を設けてください。

### ●壁面固定位置



※はカウンター間口をカットしない場合の寸法

### ●給排水位置



## 3. 設置上のご注意

### 取付け前のご確認

- 取付用桟木は、壁面の指定位置にあらかじめ取付けておいてください。（壁面固定位置図参照）
- 屋内側の給排水管が所定の位置に設置されているか確認してください。

### 必ずお守りください。（安全上のご注意）

- 設置工事前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



### 注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していく  
「強制」の内容です。

- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客様にお渡しください。

## ⚠ 注意

キャビネットの壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行ってください。



固定方法を誤ると使用中にキャビネットが転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れする恐れがあります。

排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行ってください。



接続が不備だと使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚す恐れがあります。

組込まれる水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



設置を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。

設置終了後は、扉の傾き、ガタつき、「畠のゆるみがないことを必ず確認してください。



扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

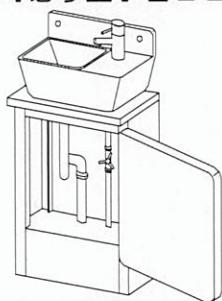
排水パイプと排水管との接続は、設置手順にしたがってスキマのないように正しく行ってください。



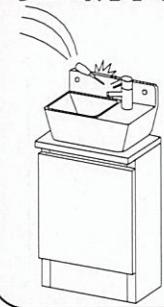
接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になることがあります。

快適に使用いただくためにお守りください。

水栓の水量の調節および器具の点検を容易にするため必ず止水栓をご使用ください。



工具類等をボウル・キャビネットに落としたり当てたりしないでください。



傷がついたり欠けたりする恐れがあります。

## 4. 設置手順

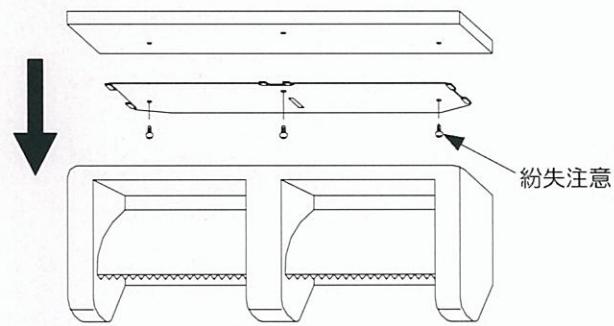
### (1) 付属部品の確認

部品名	数量	カウンター	小物セット
棚受	4		
トラスタッピンネジ 4×50（化粧頭）	12		
トラスタッピンネジ 4×50	4		
トラスタッピンネジ 4×14	12		小物セット
トラスタッピンネジ 4×45	2		
引手保護クッション	1		
取扱設置説明書	1		
排水器具セット	1		同梱部品

## (2) カウンターの設置（カウンターが付く場合）

①トイレのスペースが狭い場合は、カウンター間口を適当な寸法にカットしてください。

②紙巻器をカウンターと紙巻器に分離してください。その際に取付けに使用していたネジはなくさないようにしてください。

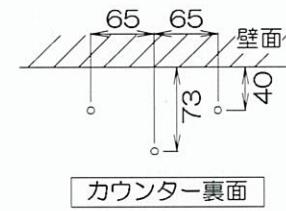
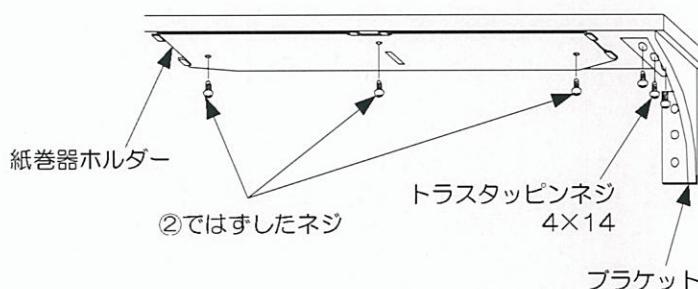


③ ②で外したネジで紙巻器ホルダーをカウンターに固定してください。

（前もって下穴をあけておくと、ネジ止めしやすくなります。）

また、付属のネジでブラケットをカウンターに固定してください。

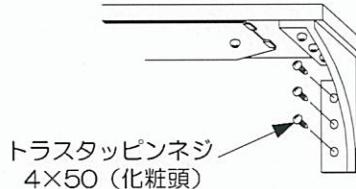
（ブラケットの間隔がほぼ均等になるように固定してください。但し紙巻器を取付ける箇所は、360mm程度の間隔が必要です。）



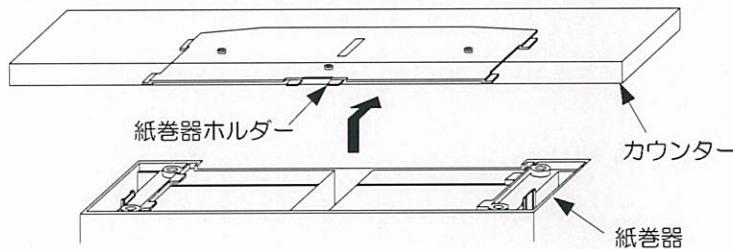
紙巻器ホルダー固定位置

④所定の高さにカウンターをネジで固定してください。

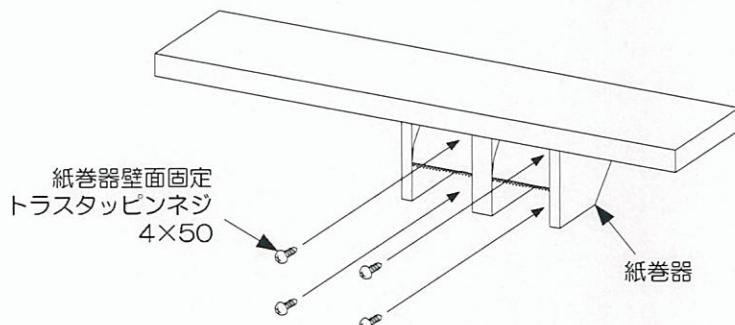
ご注意：手洗器キャビネットと逆側のカウンター木口は必ず横壁に接するように設置してください。  
(木口面が化粧されていないため)



⑤紙巻器をスライドさせ、紙巻器ホルダーにセットしてください。



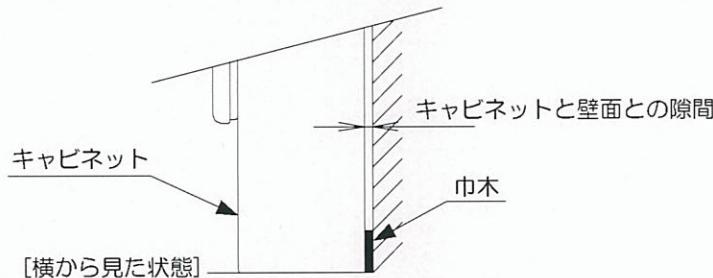
⑥紙巻器を壁にネジ（紙巻器に同梱）で固定してください。



### (3) キャビネットの設置

- ①キャビネットを所定の位置に設置してください。  
※カウンターが付く場合は、カウンターの側面に合わせて仮置きし、壁に固定してください。

ご注意：・床が水平でない場合には、すき間に詰め物をしてガタつきのないように水平に設置してください。  
・キャビネット設置箇所に巾木があり、キャビネットと壁面に隙間ができる場合（下図）は、キャビネット間口に合わせて巾木をカットしてキャビネットを壁面に密着させてください。

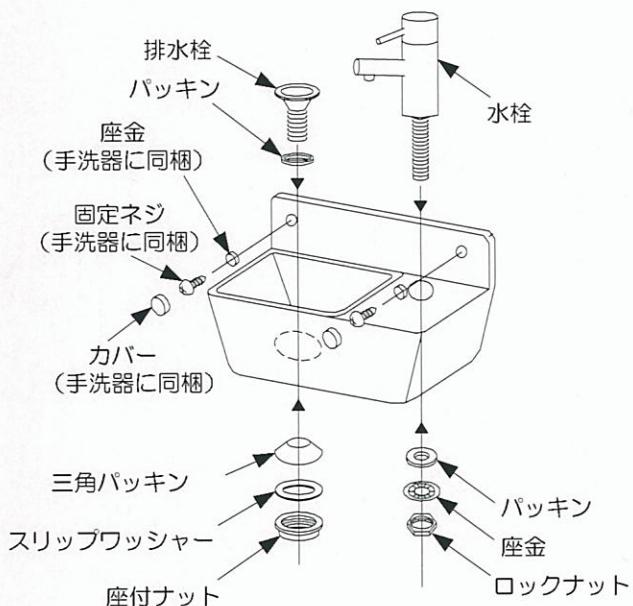


- ②キャビネットの内部よりネジでキャビネットを壁面に固定してください。  
③現場の給排水配管位置にあわせて、点検口蓋に必要な穴（給水管・排水管用）をあけてください。  
床から配管されている場合……………底板点検口蓋に穴をあけてください。  
壁から配管されている場合……………穴加工は不要です。

### (4) 手洗い器の設置

- ①手洗い器に水栓と排水栓を取り付けてください。

- ②手洗器をキャビネットに載せて手洗器に同梱の座金を介してネジで固定し、カバーを取付けてください。



### (5) 給排水管の接続

#### <給水管の接続>

- ①（床給水の場合は）キャビネットの点検口蓋にあけた穴に給水管を通して、給水管の先端に止水栓を接続してください。

- ②水栓と止水栓とをフレキ管を介して接続してください。

ご注意：・パッキンの取付け位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。水漏れの原因になります。  
・金属製のナット類は充分締め付けてください。締め付け不良の場合、水漏れの原因になります。

## <排水管の接続>

作業前に床排水か壁排水かを確認してください。壁排水の場合はP管（別売部品）が必要です。

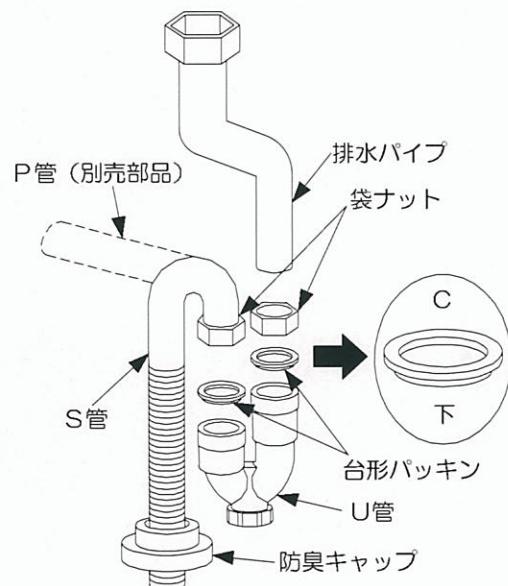
※凍結防止・結露防止の必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。

### ●床排水の場合

- ①キャビネットの点検口蓋にあけた穴にS管を通してください。
- ②S管の先端に防臭キャップを通し、U管と排水パイプを確実に接続してください。
- ③排水パイプと手洗器に取付けた排水栓を確実に接続してください。
- ④建物側の排水管にS管を差し込んだ後、S管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続し、防臭キャップで完全にシールしてください。
- ⑤点検口蓋をキャビネットに取付けてください。

### ●壁排水の場合

- ①建物側の排水管にP管を差し込んだ後、U管と排水パイプを確実に接続してください。  
(P管は別売部品です)
- ②排水パイプと手洗器に取付けた排水栓を確実に接続してください。
- ③P管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。

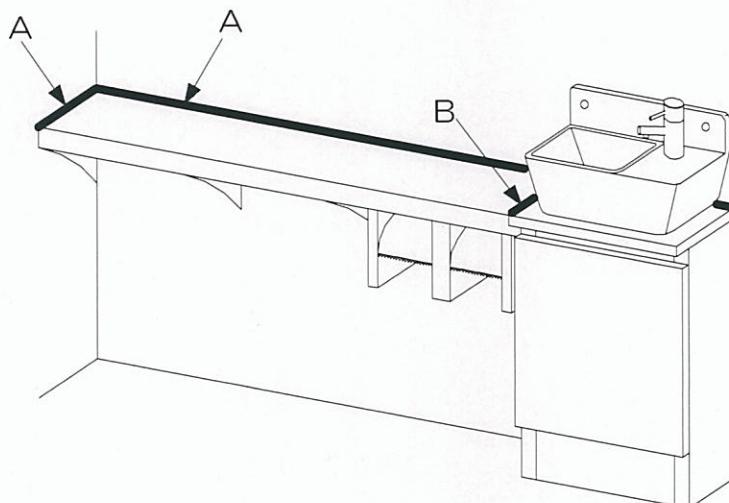


## (6) コーキング処理

- ①外観向上および防水処理のため、次の箇所にシリコーン剤でコーキング処理を行ってください。

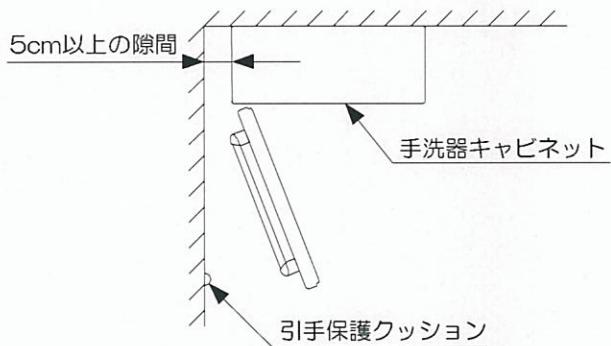
A : カウンターと壁の間の目地

B : カウンターとキャビネットの間の目地



## (7) 引手保護材の取付

①引手が隣接する壁などに当たる場合には、付属の引手保護クッションを当たる部分に貼付けてください。



## 5.点検及び仕上げ

- キャビネット本体と床の間でガタつきがないかを確認してください。
- 配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
- 扉に段違いや丁番のゆるみによるガタつきがないことを確認してください。
- 施工時に商品が汚れた場合は、水を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないで下さい。商品をいためる恐れがあります。



## 6.お願い事項

### 【1.商品の養生】

すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

### 【2.取扱説明書の保管・引渡し】

キャビネットおよび組込機器などの取扱説明書・保証書は取りまとめてキャビネットに収納し、お引渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

### 【3.商品の養生】

梱包材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

# 保証書

お名前	様
お 客 様	〒 ご住所 <b>見本</b>
販 売 店	TEL ( )
お買上日	年 月 日

品 名	<b>トイレユニット</b>
保証期間	取付日/ご購入日から <b>1年間</b> (水栓金具: 2年間)

●本保証書は、当社のトイレユニットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。

●取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はP5に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はP5に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (1) 一般家庭以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
  - (2) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (3) 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着
  - (4) メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
  - (5) お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (6) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
  - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
  - (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
  - (9) 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
  - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
  - (11) 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
  - (12) 温泉水、井戸水などにあって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことによる不具合
  - (13) 凍結に起因する不具合
  - (14) 本書の提示がない場合
  - (15) 本書にお客様名、販売店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - (16) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又はP5に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

**カラースタンダード株式会社**

本社 〒536-8536 大阪市城東区鶴野東1丁目2番1号  
TEL 06-6962-1531